

ふれあいネットワーク

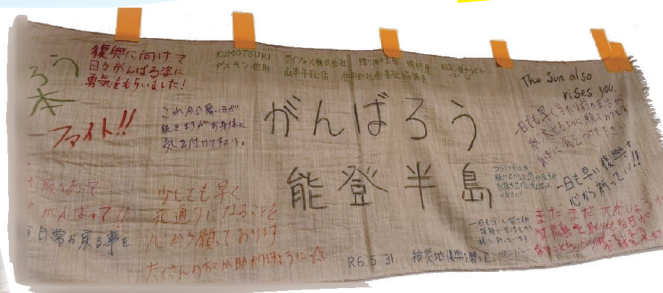
かがやき

第225号

令和6年7月5日発行

社協だより

7月



石川県七尾市で災害救援ボランティア活動

～上郡町社協と合同実施～

石川県七尾市から災害救援ボランティア活動の応援要請があり、佐用町と社会福祉協議会ではボランティアバスの運行を決定し、5月31日に現地にて活動を行いました。今回のボランティアバスの運行は上郡町社協と合同で実施し、佐用町からは7名のボランティアが参加しました。（関連記事を4ページに掲載）



社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター（〒679-5213 佐用町東徳久1946番地）

TEL (0790) 78-1212(代表) FAX (0790) 78-1700

地域福祉課 TEL: (0790) 78-0830

介護支援課 TEL: (0790) 78-1717

HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>



○きらめきケアセンター佐用

TEL: (0790) 83-2946 FAX: (0790) 83-2920

○きらめきケアセンター上月

TEL: (0790) 88-0001 FAX: (0790) 88-0814

○きらめきケアセンター三日月

TEL: (0790) 79-2994 FAX: (0790) 79-2994

○佐用朝霧園

TEL: (0790) 78-8050 FAX: (0790) 78-8051

**令和5年度
事業・決算報告****ささえあい よりそい うまれる絆で 共生のまちづくり**

令和5年度の事業報告並びに決算は、6月25日に開催した第66回評議員会において承認されました。

今月号では、事業報告と決算報告の概要をお知らせします。

事業報告**地域福祉活動の推進**

- ◆ 三者連絡会の開催
各地区で福祉活動の中心的役割を担う福祉委員と民生委員・児童委員、民生・児童協力委員との連携をより強固にするため、三者連絡会を各地区2回開催しました。
- ◆ 小地域福祉活動合同説明会の開催
自治会長と福祉委員を対象に、小地域福祉活動についての提案や助成事業の説明を、地域づくり協議会単位を基本に16回開催しました。
- ◆ ご近所福祉ネットワーク活動支援事業
自治会が主体となって日常的な見守り、支え合いの体制を構築し、身近な地域での住民相互の安心で安全なまちづくりを支援することを目的に、79の自治会に助成を行いました。

在宅福祉活動の推進

- ◆ 町受託事業の取り組み
食の自立支援事業や移送サービス、生活支援体制整備事業(まごころサービスの実施)等、9種類の事業を実施しました。
- ◆ 独自事業の取り組み
高齢者のつどいやほのぼののクッキング、オレンジカフェ、福祉機器や福祉車両、イベント機器等の貸出事業等を実施しました。

福祉総合相談活動の推進

- ◆ 生活困窮者支援体制強化事業
生活困窮状態が続く新型コロナウイルス特例貸付の借受世帯等が、安心して暮らすことができるために必要な支援と、地域内のセーフティーネットの充実を通じた社会的孤立・排除の解消・予防を図るために、「ほっとかへんネットワーク」を配置し、支援を行いました。
- ◆ フードドライブ活動の実施
町及びフードバンクはりまとの協定によるフードバンク活動をスタートしました。また、フードドライブ活動を通して、生活困窮者や子ども食堂の支援を行いました。
- ◆ 日常生活自立支援事業の利用促進
知的障がい者、精神障がい者等の日常的な金銭管理のお手伝いをしました。

ボランティアセンターの運営

- ◆ ボランティアセンター運営委員会の設置及び開催
- ◆ ボランティアグループへの活動助成(26グループ)
- ◆ ボランティア養成講座の開催
傾聴ボランティア講座、地域活動入門講座を開催

養護老人ホームの指定管理運営

「養護老人ホーム佐用朝霧園」の維持管理及び老人ホーム運営を行いました。

公益事業の推進

- ◆ 公共施設の指定管理運営(2施設)
- ◆ 過疎地有償運送事業
 - ・ さよさよサービス(延利用回数 9,837回)
 - ・ 江川ふれあい号(延利用回数 1,692回)

介護サービス事業所の運営

- ① 訪問介護事業
 - ・ 延利用件数 4,773件
- ② 訪問介護事業(障害福祉サービス)
 - ・ 延利用件数 2,130件
- ③ 訪問入浴介護事業(地域生活支援を含む)
 - ・ 延利用件数 371件
- ④ 通所介護事業(介護予防を含む)
 - ・ 延利用件数(3事業所) 13,697件
- ⑤ 居宅介護支援事業(介護予防を含む)
 - ・ 延利用件数 1,844件

法人運営の基盤強化

- ◆ 理事会5回 ◆ 評議員会3回 ◆ 監事監査1回
- ◆ 正副会長会12回 ◆ 財政基盤の安定
- ◆ 第4次地域福祉推進計画(さようふくしプラン)評価委員会による評価の実施
- ◆ 財政基盤の安定
 - ① 一般・賛助会員の募集と取り組みの強化
 - ② 補助金・助成金・受託金の適正化
 - ③ 善意銀行の預託金を有効に活用
 - 金銭預託 91件(2,084,070円)
 - 物品預託 398件(古切手、食材等)
- ◆ 事業継続に向けた取り組み
 - ① 事業継続計画(BCP)の策定
 - ② 非常食等の準備

決算報告

収入内訳

(単位：円)

会費収入	5,596,700
寄附金収入	2,268,480
経常経費補助金収入	82,734,013
受託金収入	23,514,805
事業収入	9,136,850
介護保険事業収入	176,698,957
老人福祉事業収入	119,334,614
障害福祉サービス等事業収入	14,880,130
受取利息配当金収入	166,179
その他の収入	6,344,195
計	440,674,923

支出内訳

(単位：円)

人件費支出	351,514,632
事業費支出	58,061,347
事務費支出	40,137,731
助成金支出	7,713,026
負担金支出	26,000
その他支出	100,300
計	457,553,036

資金収支計算書

(単位：円)

事業活動収入	440,674,923
事業活動支出	457,553,036
事業活動資金収支差額	▲16,878,113
施設整備等収入	0
施設整備等支出	1,841,270
施設整備等資金収支差額	▲1,841,270
その他の活動収入	18,357,792
その他の活動支出	7,648,320
その他の活動資金収支差額	10,709,472
予備費支出	0
当期資金収支差額	▲8,009,911
前期末支払資金残高	61,762,196
当期末支払資金残高	53,752,285

事業活動計算書

(単位：円)

サービス活動収益	437,766,757
サービス活動費用	456,334,422
サービス活動増減差額	▲18,567,665
サービス活動外収益	2,908,166
サービス活動外費用	0
サービス活動外増減差額	2,908,166
経常増減差額	▲15,659,499
特別収益	3,971,000
特別費用	3,971,005
特別増減差額	▲5
当期活動増減差額	▲15,659,504
前期繰越活動増減差額	33,132,066
当期末繰越活動増減差額	17,472,562
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	5,702,340
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	23,174,902

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	130,102,492	流動負債	90,090,207
固定資産	388,071,590	固定負債	138,617,912
		負債合計	228,708,119
		純資産の部	
		基本金	4,000,000
		国庫補助金等特別積立金	6,011,693
		その他の積立金	256,279,368
		次期繰越活動増減差額	23,174,902
		純資産合計	289,465,963
資産合計	518,174,082	負債及び純資産合計	518,174,082

【事業報告書及び決算書の詳細については、本会のホームページをご覧ください】



一日も早い復旧・復興に向けて ～佐用町民の想いとともに～



七尾市社協の職員に寄せ書きを手渡す四方田康次さん（前列右）と佐用町から参加したボランティアのみなさん＝石川県七尾市文化センター

5月30日深夜に佐用町を出発したバスは、佐用町と上郡町のボランティアから14名を乗せ、石川県七尾市文化センターに設置された災害ボランティアセンターに到着しました。

被災から約5ヶ月が経過しているが、未だ600件の支援ニーズが残されているとの説明を受け、改めて被害の甚大さとボランティアの不足を痛感することとなりました。

1件目の活動は、取り壊しが決まった家屋から近くの仮設住宅への引越し作業でした。住人は独居の高齢女性で、家電やソファなどを搬送しました。一緒に活動した県外に住む長男から「搬送するトラックが無く、本当に助かった」と感謝のお声を頂き、住人の方は「自宅近くの仮設住宅に住むことができ、地元の付き合いを続けることができて、とてもうれしい」と笑顔で話しました。短時間の活動でしたが、被災経験もある佐用町のボランティアは、被災者を勇気づける言葉をかけながら活動を行いました。

2件目は倒壊したブロック塀の撤去と災害ごみ仮置き場への持ち込み作業でした。小雨の降る中、2トントラック5台分のブロック塀を搬送し、無事に活動を完了しました。グループのリーダーを務めた北村広樹さんは、「平成21年台風9号豪雨災害で全国から支援を受けた我々にとって、災害救援ボランティア活動は最優先事項のひとつ。一日も早い復旧・復興を願っています」と汗を拭きました。

災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座のご案内

この講座では、佐用町で地震や水害等、災害が発生した時に、被災者と災害ボランティアをつなげる災害ボランティアセンターの受付や事務等でお手伝いして下さるボランティア（運営スタッフ）を養成します。

いざというときには、地域をよく知る地元の方々のチカラが必要です。
あなたのチカラを地域で活かしてみませんか？



【日 程】

- 1日目：令和6年8月3日（土）
13時30分～16時30分
2日目：令和6年8月10日（土）
13時30分～16時30分

【講 師】

一般社団法人
ピースボート災害支援センター

【会 場】

南光地域福祉センター

【参加費】

無料

【定 員】

先着20名（左記日程の両日とも参加できる方を優先します）

【申込締切】

令和6年7月29日（月）

【申込先】

地域福祉課地域福祉推進係

電 話：78-0830

FAX：78-1700

E-Mail：info@sayo-wel.or.jp

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」

町内の中学生2名が職場体験



坂本航くん

「トライやる・ウィーク」が、6月3日から5日間実施されました。これは、中学生が職場体験等、地域での様々な体験活動を通じて、働くことの意義や楽しさを実感し、生徒一人ひとりが自分なりの生き方を学ぶ機会です。

本会では、上月中学校の坂本航くんが、きらめきケアセンター上月のデイサービスの業務で、入浴後の頭髮の整容や昼食特別食の調理見学・配膳、レクリエーション等を体験しました。

坂本くんは、ホットケーキを上手に焼き、果物などのトッピングもしてくれました。利用者も「上手やね」と感心しました。

また、上月中学校の濱名咲希さんが、きらめきケアセンターで、デイサービス業務のほか、ホームヘルパーへの同行や給食サービスの調理、民生委員児童委員協議会定例会等を体験しました。

濱名さんは、デイサービスでは特殊浴槽での入浴介助や、ホームヘルパーの訪問先で掃除のお手伝い等をして、「普段の生活では体験できないことを知ることのできることを学べました」と話してくれました。



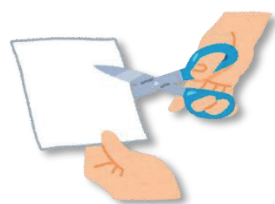
濱名咲希さん

され、とても喜ばれていました。賑やかで楽しかったです」と1週間の振り返ってくれました。

令和6年度「ボランティアスクール」



町内の小学生・中学生を主な対象として、「ボランティアスクール」を開催します。親子、きょうだい、興味のある一般の方等、どなたでもご参加いただけます。全3回ですが、各回ごとに申込受付をしますのでどれか一つの参加でも大丈夫です。参加ご希望の方は下記までご連絡ください。



収集ボランティア



介助犬教室



防災教室

講座名	日時	内容	参加費	定員	申込締切
収集ボランティア体験	7/29 (月) 13:30~15:00	使用済み切手の整理を実際にやってみよう!	無料	先着20名	7/19 (金)
介助犬教室	8/4 (日) 13:30~15:00	身体障害や介助犬について学ぼう!	無料	先着50名	7/29 (月)
たのしい防災教室	8/8 (木) 10:00~11:30	災害に対する備えや対応をたのしく学ぼう!	無料	先着50名	8/1 (木)

開催場所はいずれも南光地域福祉センター（佐用町東徳久1946）です

善意の心ありがとうございました。

5月11日～6月10日受け付け分
預託者名（順不同・敬称略）

金銭口座

○香料返しにかえて

平松 匿名

神戸市 山口 政人

○供養として

佐用 清水 絹子

中島 三木 和利雄

三日月 船曳 和也

○福祉のために

上秋里ホテルの会

物品口座

○給食材料

延吉 匿名

上本郷 小笹 好男子

湯谷 明男

福本農園

○古切手、その他物品

円応寺 匿名

金蔵屋 匿名

宝蔵寺 匿名

下徳久 匿名

平松 春井 なるみ

中三河 匿名

三日月 古川 恵美子

匿名 匿名

下本郷 匿名

上本郷 匿名

乃井野 黒崎 文子

佐用町善意銀行には、年間を通して預託金や預託品をお寄せいただいています。中でも預託金は、佐用町の福祉活動を推進するためになくてはならない財源となっておりますので、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



匿名 1件 J a p a n (株)
L i n d e A M T (株)
ポーラ化粧品 センター
佐用町シルバー人材 佐用工場
グローリープロダクツ(株)
市村登記測量事務所
朝陽ヶ丘荘
末廣 春本 孝行
(株) 碧木商店

令和6年度かがやくまちづくり応援助成事業（一般公募） 助成団体等決定！！

令和6年度の「かがやくまちづくり応援助成」ですが、厳正な審査の結果、下記8団体に総額167,000円の助成が決定しました。

昨年お寄せいただいた共同募金の配分金を財源にしています



団体名等	助成額	助成対象活動
佐用川リバーステーション	13,000	おしゃべりサロンの開催等
新宿自治会	18,000	グラウンドゴルフ大会（世代間交流）
佐用町身体障害者福祉協会	35,000	補装具祭並びに交通安全祈願祭
島脇自治会	16,000	奨学会（世代間交流）
東本郷 中村地区	20,000	世代間地域交流事業
佐用オレンジスターズ	35,000	技術講習会・体験会、車いす体験、交流大会
上町奉仕サークル	10,000	地域美化、住民交流
幕嵐（幕山太鼓）	20,000	福祉施設や地域行事への出前演奏

令和6年度 県民ボランティア活動助成のご案内

兵庫県社会福祉協議会では、県民の地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の裾野を拡大するとともに、県民自らが行うボランティア活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的に、「ひょうごボランティア基金 県民ボランティア活動助成」を行っています。

助成金を希望されるグループ等は、必ず事前のエントリーが必要となっています。本会ボランティアセンター窓口にて所定のエントリー書をご用意していますので、必要事項を記入の上、ご提出ください。

【エントリー受付期間】

令和6年7月1日（月）～8月9日（金）

【助成額】

1 グループ・団体あたり一律2万円

※県内のエントリー数により助成額が減額される場合があります

【主なエントリー条件】

①構成員が5人以上

②活動日数が年間12日以上

③助成対象経費が4万円以上

【お問い合わせ・相談窓口】 佐用町ボランティアセンター（☎78-0830）

ふれあいカレンダー（7月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
6/30	7/1	2	3	4	5	6 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～
7	8	9 給食サービス	10 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～ オレンジカフェ （レザークラフト） 南光地域福祉センター 10:00～	11 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～	12 給食サービス	13
14	15 海の日	16 給食サービス	17 ふれあいの里 交流会 （東本郷・湯小・ 南広） 三日月福祉拠点施設 10:00～	18 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 親子リトミック 南光地域福祉センター 10:00～ 無料弁護士相談 三日月福祉拠点施設 13:00～	19 給食サービス	20 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00～
21	22	23 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 給食サービス	24 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～	25	26 子育てひろば ひだまり （プール遊び） 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	27
28	29 ボランティアス クール（収集ボラ ンティア体験） 南光地域福祉センター 13:30～	30 給食サービス	31 家族介護者の つどい （小物作り） 南光地域福祉センター 13:30～	8/1	2 親子リトミック 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	3 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～ 災害ボランティア センター運営ス タッフ養成講座 （1日目） 南光地域福祉センター 13:30～
4 ボランティアス クール（介助犬教 室） 南光地域福祉センター 13:30～	5	6 給食サービス	7	8 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 子育てひろば ひまわり （プール遊び） 南光地域福祉センター 10:00～ ボランティアス クール（防災教 室） 南光地域福祉センター 10:00～	9 給食サービス	10 災害ボランティア センター運営ス タッフ養成講座 （2日目） 南光地域福祉センター 13:30～



町民ペンリレー (No.223)

くまはし はやと
熊橋 勇人 さん (43歳)
(佐用町佐用)

質問：自己紹介をしてください。

答え：24歳頃に佐用に戻り、家業の木材・建材の販売業をしています。

質問：趣味・特技はなんですか？

答え：ゴルフと筋トレを少々。

質問：日頃から心がけていることはありますか？

答え：物事を前向きに捉えるようにしています。

質問：最近嬉しかったことはありますか？

答え：日々の子供の成長です。

質問：最近のマイブームはなんですか？

答え：ハンドドリップコーヒーを淹れることです。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：『住めば都』

質問：最近、気になっていることはありますか？

答え：年金が貰えるのか不安です。



前回の 井上 智之 さんからのメッセージ：「またどこかで、タイキック見たいです。」

もっと住みやすいまちにするために、みなさまのあたたかいご協力をお願いします！

令和6年度『社協一般会員』加入のお願い

佐用町社会福祉協議会は、町民のみなさんからお寄せいただいた会費や寄附金、共同募金配分金、県や町からの補助金・受託金、自主運営事業の報酬等を財源として運営しています。みなさんからお預かりした会費等は、下記事業等で有効に活用しており、地域福祉を推進するための貴重な財源となっています。

今年も7月を強化月間として、自治会長のご協力をいただきながら、社協会員加入のお願いをいたしておりますので、格別のご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般会費 1口 1,000円

※3口以上の方は、賛助会員とさせていただきます。

※社協会員への加入は、あくまでも任意のものであり、強制ではありません。

【社協会費の主な使い道】

- ・福祉委員活動の推進
- ・ボランティアセンターの運営
- ・高齢者のつどい
- ・小地域福祉活動の推進
- ・理事会や評議員会の運営事務費 など



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

